



のびっこ

令和6年10月発行
恵那市社会教育課 太田
☎0573-26-6853

このおたよりでは、子育て情報や、子育てについて考えるキッカケを掲載していきます。

あそびながらできることをふやそう

こども園の先生に「入園前におうちでやっておいた方がいいことは何ですか？」と聞いてみました。



あそびのひとつとして、おうちでチャレンジしてみてください。
全部できなくても大丈夫！
「やったことがある」「じぶんでできた」という経験が大切だと思います。

自分のものがわかる



巾着におもちゃを入れて、開け閉めしてみましょう。「これは自分の」と覚えてくれるかも。



お昼寝布団で実際に寝てみるのもいいですね。

使い方がわかる



水筒の開け閉め、スプーンのしまい方など、おうちで使ってみましょう。

着替えができる



プールあそびの後は特に、スムーズに着替えができると、早く次のあそびに入っていきます。
・裏返しの服や靴下をひっくり返せる
・自分で着られる

いろいろな食材にふれる



給食ではいろいろな食材が使われます。食べ慣れていないと、給食が進まないこともあるので、少しでもいいので、おうちでいろんな食材に挑戦してみましょう。

入園前でも一時預かりが使えます。(1歳児～3歳未満児)
初回利用には事前の手続きが必要です。早めにこども園に電話で相談してください。
実施園：おさしま二葉こども園、武並こども園、山岡こども園、城ヶ丘こども園
1時間300円、給食おやつ200円 検索は「恵那市 一時預かり」



ちょっとトーク

親の個性、子どもの個性、家庭環境などがみんな違うように、価値観も子育ての【正解】もひとつではありません。だから【間違い】もありません。考え方は人それぞれ！

なかなか自分の時間が持てない毎日かと思いますが、お子さんが入園したら、まずは何をしたいですか？

子どもが入園したら何したい？

最後まで聞く 相づちを打つ
否定しない
自分の常識を押し付けない

近くの人と話してみましょう！



おやこの運動あそび

普段のあそびが丈夫な身体を育てます。

0歳児

個人差があります。その子のペースに合わせて、自然の流れに従って、育てていきましょう。



1歳児

首や手足もしっかりしてきて、チョコマカと動き回ります。そっと手を添えてあそびの環境づくりをしてあげましょう。



2歳児

他人がやるのを見て、真似して遊べるようになります。親子で、又はお友達と行動することで、どんどん遊びが広がっていきます。



出典：『親子あそびで体力づくり』、(有)きのいい羊達、2013年3月、26～28ページ

子連れ防災

できることから、ちょっとずつ！

防災の考え方は、家庭によってそれぞれです。家族構成やペットの有無で備蓄量も異なります。

停電時の灯りは考えていますか？

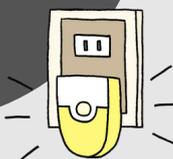
乳幼児連れでの非難を考えると、両手が自由になるヘッドライトやペンダントタイプがオススメです。

夜、電気を消して、ライトやランタンで過ごしてみるのも特別感ある防災体験です。



今月のプチ防災

灯り対策



活動紹介

中央：こども園訪問

次年度の入園申込みを前に、おさしま二葉こども園、三郷こども園を訪問しました。園長先生から説明を受けたり、園児の様子を見せてもらったり、在園児とふれあい遊びをしたり。年長さんはしっかりしていて、「うちの子もこうやって大きくなっていくのかな」と想像できるひと時でした。



バックナンバー▼



編集後記：「子どもと一緒にいられるのは今だけよ」とよく言われます。「そんなこと言っても、今、自分時間がほしいんだよ～」と思うことがあります。ゆとりある大人になりたい！

